



## 建交労神奈川県本部が第 36 回委員会開催 ほぼ確実にとなった総選挙に向けて決起！



開会挨拶を行なう大島信雄県本部副委員長

主催者挨拶を行なった伊藤東一県本部委員長は安倍政権による国会開会冒頭での大義のない解散総選挙が確実な情勢のなかで直ちに総選挙闘争に立ち上がるよう呼びかけると同時に強大な組織建設に全力を挙げるよう強調しました。

続いて高橋書記長は、総選挙実施日と重なることが確実視される神奈川県本部大会の運動方針骨子（案）を中心に委員会議案を提案して全体討論に入りました。

討論では神奈川県南支部の清野執行委員が、三昭運輸分会での不当労働行為救済申し立てに関わっての状況を発言しました。また、8月7



発言する清野純平執行委員

日～9日に開催された「2017年原水爆禁止世界大会一長崎」に神奈川県本部を代表して参加した県南支部の赤羽特別執行委員が世界大会の内容を報告し討論に参加しました。

ダンプ支部からは9月2日～4日に開催された建交労全国大会で年間の組織拡大最優秀賞を受賞したことやダンプ支部をめぐる状況が報告され、鉄道本部からは組織の深刻な実態に触れて大胆な方針で現状打開をめざす発言がされました。

**参加者全員が総選挙で安倍暴走政治の打倒をめざして決起！**

委員会は緊迫する情勢を受けて予定を変更し短時間で終了、委員会の参加者全体はその後に行われた総選挙に向けた政党後援会の決起集会に結集しました。

建交労神奈川県本部は9月24日に第36回委員会を横浜市桜木町にある平和と労働会館で開催、神奈川県南支部からは、佐藤章委員長はじめ6名の委員と2名の県本部役員が出席しました。

委員会は大島県本部副委員長（支部書記長）が北朝鮮問題や解散総選挙に関わる情勢に触れて開会挨拶をおこない、佐藤章支部委員長が議長に指名されて進行しました。



議長を務める佐藤章支部委員長



# 被爆者は、すみやかな核兵器廃絶を願い、 核兵器を禁止し廃絶する条約を結ぶことを、 すべての国に求めます。

人類は今、破滅への道を進むのか、命輝く青い地球を目指すのか岐路に立たされています。

1945年8月6日と9日、米軍が投下した2発の原子爆弾は、一瞬に広島・長崎を壊滅させ、数十万の人びとを無差別に殺傷しました。真っ黒に焦げ炭になった屍、ずるむけのからだ、無言で歩きつづける人びとの列。生き地獄そのものでした。生きのびた人も、次から次と倒れていきました。70年が過ぎた今も後障害にさいなまれ、子や孫への不安のなか、私たちは生きぬいてきました。もうこんなことは、たくさんです。

沈黙を強いられていた被爆者が、被爆から11年後の1956年8月に長崎に集まり、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）を結成しました。そこで「自らを救い、私たちの体験を通して人類の危機を救おう」と誓い、世界に向けて「ふたたび被爆者をつくるな」と訴えつづけてきました。被爆者の心からの叫びです。

しかし、地球上では今なお戦乱や紛争が絶えず、罪のない人びとが命を奪われています。核兵器を脅迫に使ったり、新たな核兵器を開発する動きもあります。現存する1万数千発の核兵器の破壊力は、広島・長崎の2発の原爆の数万倍にもおよびます。核兵器は、人類はもとより地球上に存在するすべての生命を断ち切り、環境を破壊し、地球を死の星にする悪魔の兵器です。

人類は、生物兵器、化学兵器について、使用、開発、生産、保有を条約、議定書などで禁じて来ましたが、それらをはるかに上回る破壊力をもつ核兵器を禁じることに何のためらいが必要でしょうか。被爆者は、核兵器を禁止し廃絶する条約を結ぶことを、すべての国に求めます。

平均年齢80歳を超えた被爆者は、後世の人びとが生き地獄を体験しないように、生きている間に何としても核兵器のない世界を実現したいと切望しています。あなたとあなたの家族、すべての人びとを絶対に被爆者にしてはなりません。あなたの署名が、核兵器廃絶を求める何億という世界の世論となって、国際政治を動かし、命輝く青い地球を未来に残すと確信します。あなたの署名を心から訴えます。

2016年4月

よびかけ被爆者代表：坪井直、谷口稜暉、岩佐幹三（以上、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）・代表委員）、田中熙巳（日本被団協・事務局長）、郭貴勲（韓国原爆被害者協会・名誉会長）、向井司（北米原爆被害者の会・会長）、森田隆（ブラジル被爆者平和協会・会長）、サーロー・セツコ（カナダ在住）、山下泰昭（メキシコ在住）

## 私は被爆者の訴えに賛同して署名します

名前	住所	募金

ご記入いただいたお名前や住所など個人情報は、この要請目的以外には使用しません。みなさんの署名は、毎年の国連総会に提出いたします。

【取扱団体】

**原水爆禁止日本協議会**

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 ☎03-5842-6031